

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインと其中的漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

## 難治性喘息 診断と治療の手引き〔第 2 版〕

2023

日本呼吸器学会/難治性喘息診断と治療の手引き第 2 版作成委員会(委員長:東田有智 近畿大学病院)

株式会社メディカルレビュー社 2023 年 2 月 10 日発行

Minds 掲載 無

### ■1 六君子湯

疾患:

胃食道逆流症

有効性に関する記載ないしその要約:

難治性喘息鑑別のための評価の C 合併症(依存症)および寄与因子 6 胃食道逆流症の項に、下記の記載がある。

『PPI が有効でなければ、モサプリドなど消化管運動賦活薬、漢方薬(六君子湯)、アルギン酸塩(アルロイド G 内用液)の併用にて効果が得られることもある』

備考:

「難治性喘息診断と治療の手引き 2019」改訂版